



[野菜部門]

[農業研究所ホームページへ](#)

7. 黒大豆「岡山系統1号」とリレー出荷が可能となる枝豆用黒大豆品種「岡山SYB1号」の播種適期

[要約]

「岡山SYB1号」を6月中～下旬に播種すると、9月下旬から出荷でき、「岡山系統1号」とのリレー出荷が可能となる。また、遊離糖及びアミノ態窒素含量も高く、良食味が期待できる。

[担当] 岡山県農林水産総合センター農業研究所 作物・経営研究室

[連絡先] 電話 086-955-0275

[分類] 技術

[背景・ねらい]

黒大豆枝豆の出荷期間を拡大し、市場での有利性を確立するため、既存の「岡山系統1号」とのリレー出荷が可能となる「岡山SYB1号」の作型を確立する。

[成果の内容・特徴]

1. 5月下旬に播種すると、9mm以上の莢が減少するため低収となる（表1、図1）。
2. 6月上旬に播種すると、6月中～下旬播種に比べて収量の年次間差が大きい（図1）。
また、6月中～下旬播種に比べ遊離糖及びアミノ態窒素含量は低く、食味が劣る（表1）。
3. 6月中旬に播種すると、9月第5半旬から収穫が開始でき（図2）、10月第1半旬までに約600kg/10a程度の収量が期待できる（図1）。また、遊離糖含量も高いため、良食味が期待できる（表1）。
4. 6月下旬に播種すると、6月中旬に播種した場合と同程度の収量と良食味が期待できる（図1、表1）。

[成果の活用面・留意点]

1. 本成果は、農業研究所（岡山県赤磐市）での結果であり、栽植密度は1.9～2.5株/m²、全量基肥としてPK化成（0-20-20）をリン酸及びカリウム成分量で8kg/10a施用している。また、「岡山系統1号」は、播種適期の6月中旬に播種している。
2. 枝豆出荷基準は、莢色が緑～黄緑色、莢厚9mm以上で欠損粒を伴わない莢とし、収量は株採りした場合を想定している。
3. 収穫始期は、莢厚9mm以上の莢の割合が40%に達した頃としている。
4. 収穫時期の気温が赤磐市に比べ早く低下する県北部においては、莢の黄化時期が前進する可能性がある。
5. 遊離糖含有率が4%以上の莢を良食味枝豆の目安としている。
6. 「岡山SYB1号」の県内産地では、10月第1～2半旬に「岡山系統1号」の枝豆出荷が始まる。



[具体的データ]

表1 「岡山SYB1号」の生育特性及び食味関連形質(令和元～3年)

品種・系統	播種期 ^z	開花始期 (月/日)	9mm莢率 40% ^y (月/日)	莢黄化 始期 (月/日)	総莢数 (莢/m ²)	9mm莢率 ^x (%)	遊離糖 含有率 (%)	アミノ態 窒素含量 (mg/100g)	官能 評価 ^w (1-5)
岡山 SYB1号	5月下旬	7/20 (-11)	9/21	10/7	689	43	3.8	43	3.1
	6月上旬	7/23 (-8)	9/22	10/8	576	46	4.0	48	3.3
	6月中旬	7/31 (0)	9/23	10/11	551	54	4.2	54	3.5
	6月下旬	8/4 (+4)	9/25	10/13	440	56	4.3	60	3.5
岡山系統1号	6月中旬	8/7 (+7)	—	—	255	70	4.3	84	3.7

※()内は6月中旬播種からの日数。

^z 5月下旬：5月26, 27日、6月上旬：6月2, 4, 5日、6月中旬：6月14, 15, 19日、6月下旬：6月25, 28日。

^y 稔実莢当たりの莢厚9mm以上の莢の割合が40%に達する時期。

^x 総莢当たりの莢厚9mm以上の莢の割合。

^w 普段食べている黒大豆枝豆と比較した総合評価。 1悪い、2やや悪い、3普通、4やや良い、5良い。

※ 調査日 「岡山SYB1号」：10月2～6日、「岡山系統1号」：10月12～15日。

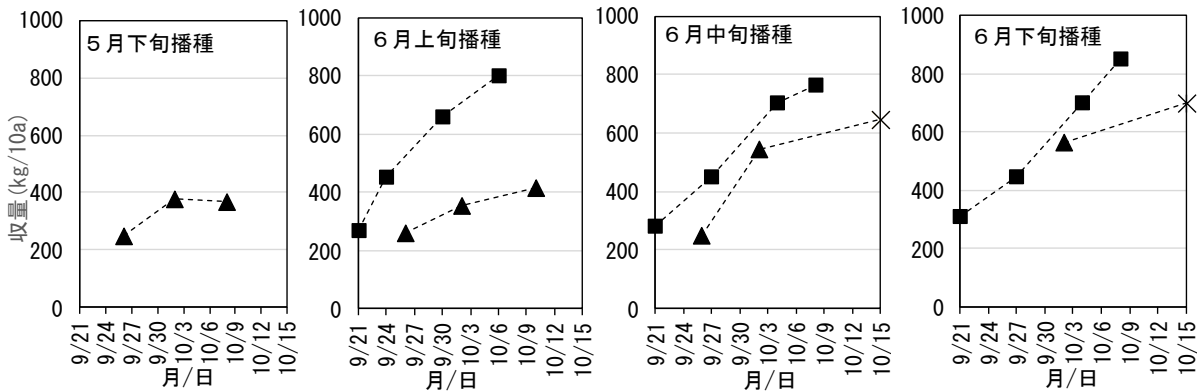


図1 「岡山SYB1号」の播種期別収量(令和元、3年)

▲：令和元年

■：令和3年

×：収穫日から除外（10%以上の黄化莢を確認）

月 日	9月										10月																							
	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
5月 下旬 播種	9mm莢率(%) 40										71																							
6月 下旬 播種	9mm莢率(%) 40										70																							
岡山 SYB 1号 6月 中旬 播種	9mm莢率(%) 40										73																							
岡山 SYB 1号 6月 下旬 播種	9mm莢率(%) 40										75																							
岡山 系統 1号 6月 中旬 播種																																		

■：稔実莢当たりの9mm以上の莢の割合が40%以上を占め、良食味の枝豆が採れる期間。

■：稔実莢当たりの9mm以上の莢の割合が40%以上を占めるが、食味が劣る期間。

図2 播種期別に見た「岡山SYB1号」の収穫可能期間(平成30～令和3年)

[その他]

研究課題名： 枝豆新品種の栽培技術の確立とブランディング対策

予算区分・研究期間： 県単・令和元～3年度

研究担当者： 平井幸、井上智博